

TATESHINA 人と自然が輝く町

たてしな 広報

6 June 2010



5月16日(日) 60周年を迎えた春季川西柔剣道大会が開催されました

今月の主な内容

- 平成21年度 中学生オレゴン市派遣事業 … P2~7
- 保育園整備に向けて …………… P8
- あなたの健康を守る 特定健診 …………… P11
- 蓼科すずらん会 リレー随想(第11回) …… P17

No.436

水無月(みなづき)



●発行：立科町 ●編集：立科町広報編集委員会/電話0267-56-2311
 〒384-2305 長野県北佐久郡立科町大字芦田2532番地
<http://www.town.tateshina.nagano.jp/>
 E-mail:info@town.tateshina.nagano.jp



平成21年度 中学生オレゴン市派遣事業

3月20日～27日の8日間、姉妹都市オレゴン市との友好親善を深め、国際意識の向上を図ることを目的に、立科中学校1年生2名、2年生6名がオレゴン市を訪問しました。
オレゴン市の皆さんとの交流を通して学んだ貴重な体験の報告です。



訪問団員 1年生 池田 茉央
両角 あすか
2年生 関 耕一朗
田中 佑季
鷹野 杏子
三宅 康太
山井 裕美子
飯島 みなみ

随行者 ジェフ・クルーガー
(親善大使・AET)
佐藤 昌之
(立科中学校教諭)
山浦 智城
(教育委員会)

スケジュール

3/20 役場→成田→オレゴン市
(ホストファミリーと対面し各家庭へ)
20～23 ホームステイ家族と過ごす
24 オレゴン市内観光(市長訪問)
25 さよならパーティー
27 オレゴン市役所→ポートランド空港
→成田→役場

「オレゴン市派遣事業を体験して」

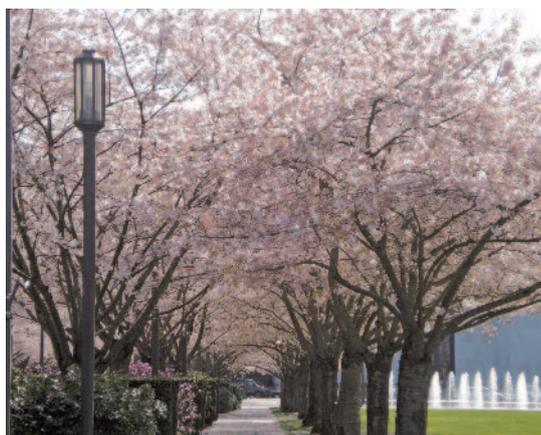
池田 茉央まお

ポートランド空港に着くと、一週間お世話になるホストファミリーの家族が迎えに来てくれていました。お父さん、お母さん、娘さんが一人いました。本当は、もう一人、十九才の娘さんがいるはずでしたが、家を留守にしていました。滞在中に会うことができなくてとても残念でした。

家にいた十五才のジュリーはとても大人っぽかったのでビックリしました。最初はお互い恥ずかしがっていたけど、家の前にある公園に行つて、鬼ごっこをしたり、夜は一緒にWiiをして楽しみました。

朝食に出たワッフルがとても美味しくて、日本に帰って家族に食べさせてあげたいと思い、私は思いきって片言の英語で作り方を教えて欲しいとお願ひしました。ホストマザーのバーバラが作り出したのを、そばでメモを取りながら教えてもらいました。

三日目には、オレゴン観光ツアーに行きました。その中でも私が一番印象に残っているのは、モルトノーマの滝です。近くで見ると、とても迫力があり、マ



オレゴン州都セイラムの桜並木

イナスイオンをたくさん浴びました。遠くから見る滝は、自然の偉大さを感じさせるとても素晴らしいものでした。

四日目には、夕食にカレーを作つてあげました。まず、スーパリーに連れて行ってもらい、自分たちが必要な物を買いました。お米は、炊飯器がないので鍋で炊きました。少し水っぽくなってしまったけど、美味しく食べてくれたので嬉しかったです。

五日目は、オレゴン市を歩いて回りましました。橋に行ったり、エレベータータワーに行つてオレゴンの景色を見たりしま

「オレゴンホームステイの経験を生かして」

関 耕一朗
こういちろう

オレゴンホームステイに行って感じた

ことは「英語を話すことがとても難しい。」ということ。英語を話すことが難しいということは同時に「コミュニケーションをとることも難しい。」ということ。僕はオレゴンホームステイに行く前にホームステイ家族の人とたくさん英語でしゃべりたい、積極的にコミュニケーションをとりたいと思っていました。ですが、いざアメリカで英語をしゃべろうとしても「自分のしゃべっている英語が本当にあっているか？」とか「ちゃんと伝わっているだろうか？」と不安なことがたくさんありました。ですが、わからない単語は電子辞書などで調べて発音記号などに注意しながら話して、ちゃんと伝わっていると信じて自信を持って英語を話しました。最初の一日目、二日目は緊張してうまく話せませんでした。三日目、四日目と日を過ごすうちに少しずつではありますが、英語を話して話すことができるようになり、会話になってきました。そして完全とは言えませんが、コミュニケーションがとれるようになったことが一番嬉しかった。



ボネビル^{こうもん}門を見学

す。

僕は今回のオレゴンホームステイで「二つのことをすぐに諦めない。」と「何事にもできるまで挑戦し続ける。」を学びました。この二つはこれからの勉強、部活、仕事等生きていく中でとても良い武器になると思います。いろんな方々に協力していただいて、この二つを学ぶことができました。僕はそのことに感謝しながら、これから学んだことをもって磨いて今後の生活に役立てていきたいです。

「ホームステイを体験して」

田中 佑季
ゆき

私は、この春、中学生オレゴン市派遣

事業で、オレゴンへホームステイをさせていただきました。正直私は、英語に全く自信がありません。でも、外国に興味があり、ぜひホームステイをしてみたい、この事業に応募しました。そして、英語の力をつけてみたいとも思いました。

七泊八日で学べたことは、英語以外のこともたくさんあり、本当に行って良かったです。最初は、全く英語の意味が分からなくて、とても困りました。会話も

続かず、とりあえず、うなづくことしかできず、ホームステイ家族に迷惑をかけたしまったかもしれません。ですが、ホームステイ家族の皆さんは、どんな私たちに話しかけてくれて、とてもうれしかったです。けれど、すぐに英語力が上がるわけではないので、やっぱり本場の会話は難しいと実感しました。だけど、優しい家族の皆さんだったので、いろいろな所に連れて行ってくださいました。その一つに、チューリップがたくさん咲いている公園に連れて行ってもらいました。チューリップの公園に行ったとき、「な



ダウンタウンを走る路面電車

ぜ、チューリップの公園なんだろう?」と思いました。日本に帰ってきてしばらくたつてみると、オレゴン市の自然に触れることができるようにと連れて行ってくれたのだとわかりました。

そして、何より新しい英単語を知ることができました。その他にも立料では乗ることができない路面電車にも乗り、動物園にも連れて行ってもらいました。動物園では、コウモリを初めて見ることもできました。また、そこで、『elephant ear』というお菓子の出会いました。シュガーがパンにたくさんか

した。市長さんにお話を聞いた後、みんなまで歩いて近くのピースガーデンに行きました。もらったバッジをつけて記念写真を撮りました。

最後の夜のさよならパーティーでは、女の人が三人で歌や楽器を披露してくれました。私たちも一緒に踊り、とても楽しかったです。私たちがグルーブごとに発表したり、みんなで校歌も歌いました。

このホームステイで私が一番感じたことは、お互いに伝えようとする心、理解しようとする心があったからこそ、この一週間とても充実した時間を過ごせたと思います。学んできたことを今後の生活や英語の学習で生かしていきたいと思えます。とても貴重な体験をさせてくださった両親、先生方に感謝したいです。いい体験ができて良かったです。

「オレゴン市派遣事業を体験して」

両角 あすか

成田空港では緊張し、十時間の飛行機の機内は退屈で、機内食もあまり美味しくなく不安な気持ちで着いたポートランド空港の景色は、「外国に来たんだ」という感じはしませんでした。しかし、飛行機を降り、空港に入ると周りが英語だらけで頭がおかしくなりそうでした。そんな気持ちの中で目に飛び込んできたのは「ようこそオレゴンへ」と英語で書かれた旗です。ホストファミリーの皆さんが笑顔で私たちを迎えてくださり、少しほっとしました。

私と裕美子先輩のホストファミリーは、ヤンガーさんという家族で、スカイラー君という十二歳の男の子とゾーイちゃんという八歳の女の子がいます。

やんとという八歳のお人形さんみたいにかわいい女の子がいる家族でした。その日の夜に、私たちはカレーを作って、家族の皆さんに食べていただきました。日本にあるカレー粉や調味料と微妙に違っていろいろな食材を入れてしまったけど、「美味しい」と言って食べてもらえたので良かったです。

ヤンガーさんからメールで、水着を持ってくるように言われていたので、「プールにでも行くのかな」と思っていたら、ヤンガー家の庭には、ジャグジーの露天風呂があったのです。夕方になると、ジャグジーで、スカイラー君、ゾーイちゃんと一緒に一時間半ぐらい遊びました。



ポートランド空港

火をおこしてマッシュマロを焼き、クラッカーの間にはさんで食べるデザートをいただきました。

市内観光では、たくさんさんの滝や満開の桜を見ました。タワーズのぼったときは、綺麗な景色の中で、特にフードマウンテンという山が雪で白く綺麗でした。オレゴンの市長さんにもお会いしました。市長さんはボランティアでやっているから、お金はもらっていないと聞きびっくりしました。

やさしいホストファミリーと一緒に行った皆さんのおかげで、良い経験ができたことを感謝します。そして、日本に帰ってきて食べた焼き魚と納豆は、とても美味しかったです。

また、アメリカ版ウィーで遊んだり小学校に行つて、ブランコで遊んだりしました。小学校は、すべて一階建てで、校庭はとっても広かったです。

ヤンガー家でご飯を作るのは、家で大工さんをして

いるお父さんでした。夜、「スペインデザートを作るから外においで」と言われたので行ってみると、



エレベータータワー

かった食べ物だったのですが、まるで、『象の耳』のように大きく、とても甘いお菓子でした。このような外国のお菓子も食べることができました。

市内ツアーでは、「モルトノーマ・フオールズ」という所に行きました。全長189メートルもあり、年間を通して水

「ホームステイに行つて」

鷹野

杏子きょうこ

の流れる滝としては、アメリカ国内で二番目に大きいものだそうです。他にもいろいろんな所に連れて行ってもらいました。

この体験を生かして、将来に役立てることができたら良いと思います。

三月二十日にたくさんの方に見送られ、二十七日までオレゴンへホームステイに行つてきました。初めての海外旅行、初めて乗る飛行機、家族と一週間も離れること、言葉の不安など心配ばかりでした。「なんで、ホームステイに応募しちゃたんだらう。」と正直後悔しました。しかし、飛行機に乗ったらわくわくしてきました。離陸するときの重力が体にかかる感覚は今でも覚えています。空港で出迎えてくれたホストファミリーの温かい笑顔を見たら、「一週間がんばれそうだ。」と思いました。英語での会話ができない私たちに、ゆつくりと話をしてくれたり、色々な場所に連れて行ってもらったり、ホストファミリーには本当に親切にしてもらいました。動物園や見わたす限りのチューリップ畑、すぐとなりが

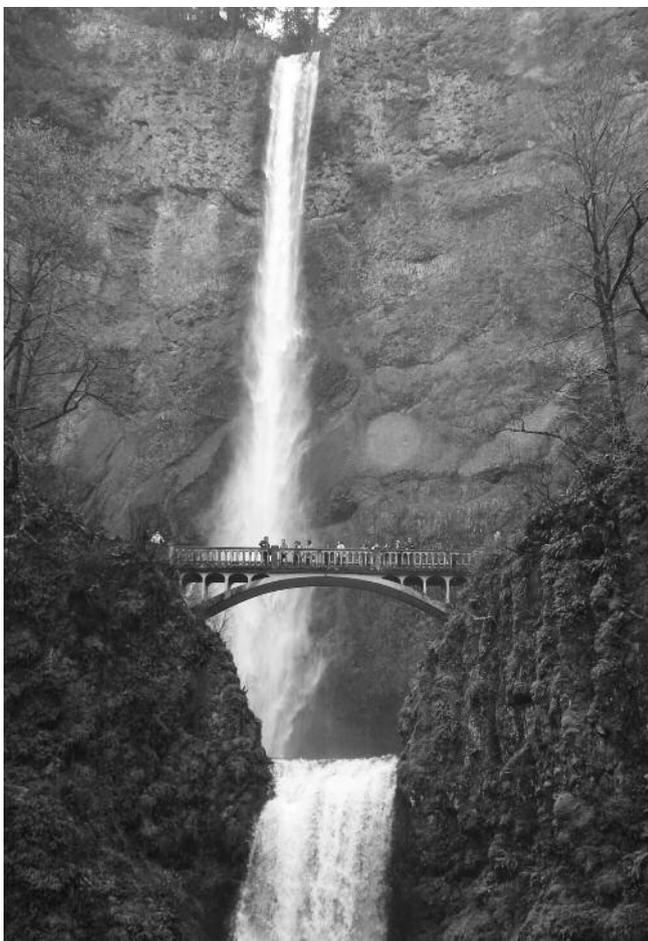
牧場のチーズ工場、そこで食べたアイスクリームがとても美味しかったこと、ホストファミリーのWerberさんが色々な場所に連れて行つてくれました。その都度感じたことは、「アメリカは何もかもが大きいなあ。」と思いました。例えば、ハンバーガーやドリンクなどMサイズを頼んでも、日本でいうLLサイズの大きさで出てきたり、ドライブで走った道路は片側四車線だったり、その大きさにはビックリしました。

三、四日目には、オレゴンの生活にも慣れ、家族の人との会話もスムーズにできるようになりました。私たちのホストファミリーのWerber家は、明るく優しい家族で、親日家でもありました。立科へも来たことがあるそうで、その時の写真を見せてもらったとき、友達や小

学四年当時の兄の写真があつたり、「世界はつながっているんだなあ。」とWerberさんたちと話が盛り上がりました。

オレゴンから日本に戻る日には、別れることがさみしくて、「もつといたい。」と思いました。たくさんのお土産や思い出をもらいました。もし、Werberさんが立科に来ることがあつたら、私がしてもらってうれしかったことをしたり、日本の文化を紹介したいです。

今回の旅行では、友達と助け合つたり、相手に自分の思いをしっかりと伝える大切さを学びました。このようなホームステイに参加できて、本当によかったです。



モルトノーマの滝



オレゴンシティーのダウンタウンの見学

「オレゴン市へ訪問して」

三宅

康太 こうた

三月二十日〜二十七日の八日間、僕はオレゴン市へ行きました。初めての海外旅行、初めての飛行機など初めてづくしの旅でした。

一日目、朝早く、役場前へ集合して、あいさつをしてバスへ乗りました。僕は少し緊張していたけど、バスの中はほとんど眠って成田空港まで行きました。成田空港では出国審査があり、無事通ることができました。飛行機の中はかなり暇だったし、暗かったので、半分以上眠っていました。機内食は思っていたよりも美味しかったです。機内で日本時間が二十一日になったけど、アメリカ時間ではまだ二十日でした。時差があるから当たり前のことだけど、実際に体験してみると、すごく不思議でした。ポートランド

空港に入ると、入国審査がありました。英語で話さなければいけないので、すごく不安でした。でも、審査の人がやさしかったので無事通ることができました。空港内では、ホストファミリーの人たちが待っていてくれました。うれしかったです。自分のホストファミリーにあいさつをしてから、これから過ごす家へ行き



消防署の皆さんと記念撮影

ました。最初はあまり話すことができません。不安でしたが、二日、三日と一緒に過ごしていくと、自然と話せるようになりました。ホストファミリーが分かりやすく話しかけてくれたこともありましたが、しっかりとコミュニケーションをとることが、人と人との関係では大切だと分かりました。

オレゴンでは市内観光にも行きました。すごく大きな滝を見たときは感動しました。他にも消防署へ行ったり、ピー

スガーデンのテープカットを見たりしました。

一番印象に残ったことは、お世話になったホストファミリーのためにカレーライスを作ったことです。使ったカレーはゴールデンカレーです。びっくりしたのは、外国のカレーなのに日本語で作りが書いてあったことです。少し時間はかかったけど、ホストファミリーが美味しそうに食べてくれたのでうれしかったです。

そして、あつという間にさよならパーティーになってしまいました。さよならパーティーでは、料理を食べたり、発表をしたりしました。僕は、関君とジェフ先生と一緒に日本のゲームの紹介とし

て、将棋とメンコについて発表しました。うまく紹介できてよかったです。オレゴン市の発表では、ダンスを踊っていたので、楽しい時間を過ごせました。

そして最終日、とうとうホストファミリーともお別れです。短い時間だったけど一緒に過ごしたのでとても悲しかったです。「また会えたらいいな」と思いました。出国審査がありました。スムーズに通ることができました。

この旅行で、話すことの大切さや日本との違い、世界は思っていたより広いことなど、たくさん学ぶことができました。この経験を英語の授業やこれからの生活に生かしていきたいです。

「派遣事業を通して」

山井

裕美子 ゆみこ

私は、このオレゴン市派遣事業を通して、学んだことがいくつもあります。

一つ目は、「文化の違い」です。まず、慣れることができなかったのが、家の中に靴が入るといことです。その他にも、たくさん文化の違いがありました。お風呂はシャワーだけ、そのため外にバスタブがある。どれもこれも私が普段生活している上ではないことで、とても貴重

な体験でした。

二つ目は、「立科町との友好関係の進展」です。この事業に参加させてもらえなかったら、オレゴン市と関わることはなかったかもしれません。ですが、今回オレゴン市を訪問して、どれくらい友好関係が築かれているのかが、改めて分かりました。それが一番分かったのが、ピースガーデンという平和の象徴を表す公

園を訪れたときです。公園内には、昔オレゴンを訪問した立科町の人が植えた木が育っていました。木を送り、それが大事に育てられているということが、私の心の中に残りました。また、私たちは運がいいことに、ピースガーデンの門の開門式に立ち会うこともできました。ピースガーデンは、すべてボランティアで作られているということを教わり、私たちがお世話になったホストファミリーの何人かの人も、ボランティアとして参加したそうです。



オレゴン市役所を訪問

そして、その他にも、私のお世話になったホストファミリーとは、とても良い思い出がたくさん作れました。対面した当初、何をしゃべっていたのか分からず、黙っていました。しかし、ホストファミリーは、私たちにいろいろと声をかけてくれましたが、ほとんど何を言っているのか分からない状態です。でも、何日か後には、携帯の翻訳機能で英語を日本語に変える辞書を使って説明をして

れ、だんだん分かるようになってきました。私たちのために、ひたすら声をかけてくれたホストファミリーの優しさを改めて感じました。

私はこの事業を通して、参加させてくれた家族、派遣生徒を選考してくれた先生方、そしてこの事業に関わってくれたすべての人に感謝したいです。この経験を今後の学校生活に生かすことができたいと思います。

一日目、早朝に役場に集まり、いざ出発。成田空港へは、約六時間かかりました。手続きは、結構難しかったです。それから、飛行機に乗ってオレゴンに。飛行機は狭く、足が痛かったです。でも、機内食はおいしく、眠ったりしていたら、機内での時間はあっという間に過ぎました。ホストファミリーと対面し、早速、家へ行くのだと思っていたら、マクドナルドへ連れて行ってくれました。たぶん、ホームステイ中に十回ぐらいは行ったと思います。オレンジジュースの飲みすぎで、かなりお肌がつるつるになりました。ホームステイ先での、私たちの部屋は結構広かったです。でも、猫が入ってきたときは、少しせまくなりました。あと、毎日の料理がとてもおいしくて、幸せでした。ホストマザーの手作りで、「ずっ」とこの料理を食べていたいなあ」と思ったほです。毎日、何時に起きて、必ず優しい声で「グッドモーニング」と言ってくれました。

観光ツアーや市内ツアーにも行き、オレゴンという、すばらしい町を見ること

「オレゴンを訪問して」

飯島 みなみ

ができ、とてもうれしく思います。

しかし、こんな幸せが毎日続くわけはありません。一週間という短い時間があっという間に過ぎていきました。ホームステイをして私は、家族に会えなくて寂しいということは不思議とありませんでした。むしろ、ホストファミリーに会えなくなってしまうことの寂しさの方が十倍にも二十倍にも感じました。

最後の日のお別れパーティーは、本当にラストなのです。校歌は、精一杯歌ったので、ホストファミリーの皆さんに届いたらいいなあ。ケーキも美味しかったです、とてもいい夜になりました。家に帰って、お風呂に入り、スーツケースの整理をして、あとは寝るだけ・・・今日は、徹夜しようという案もでしたが、三時までが限界で、結局寝てしまいました。ホームステイ、かたいことは考えず、気楽に楽しくできて、とっても良かったです。

保育園整備に向けて



子育て支援のあり方についての意見書の内容

① 保育園について運営上の現状分析

ア 当町の年間出生者数は、平成17年度53人、平成18年度47人、平成19年度44人と少子化が進み、保育園児も平成15年度在籍239名、平成20年度178名、平成23年度推計137名と大幅な減少が見込まれる。

イ 平成18年3月に茂田井保育園が閉園となり、このまま各園の減少傾向が続けば現在の3園体制は近い将来維持困難と予測される。

② 保育施設の整備について

ア 建築されて約30年となる施設の改修、耐震補強に掛かる費用の可否について早急に検討されたい。

イ 保育園の施設を小中学校の空き教室に転用していくことについて、各種調査を実施したうえで検討されたい。

ウ 小中学校給食の一本化を含めた、保育園給食のあり方について検討を進められたい。

エ 園児数減少に伴う職員数の削減により、保育サービスの低下が懸念される。

又、現在の職員体制についても長期展望に立って再検討の必要がある。方向を決める過程では保護者の意見とともに、アンケート等で全町民の意向調査が必要と判断する。

保育所整備検討委員会の報告書の内容

少子化時代を迎え、保育園児数が激減することが予測されます。

このような状況下で、思いやりのあるきめ細やかな保育を展開することにより、健全な心身の発達を図り、生きる力の基礎を培うための保育環境を整えることが必要であります。

町内3保育園を1保育園に統合することに向け、具体的な計画を早急に策定し、町民への説明を十分行い、理解が得られるよう進められたい。

主な協議内容について

(1) 一定の園児数による保育

年齢発達や未満児での発達段階に応じた保育を行うためには、ある程度の園児数により保育を行うことが望ましい。

(2) 保育施設の充実に向けた検討

広いスペースで日当たりがよく、バリアフリーとし、給食設備、トイレ等施設の充実と、自然に触れることのできる場所を確保する。

(3) 保育士の配置体制の充実に向けた検討

園長は専任とし、保育能力の向上と、質の高い保育を目指す。

(4) 統合保育園の建設場所についての検討

通園距離・危険箇所・防犯上の問題を考慮する。児童館の利用、子どもの送迎等も考慮し、立科小学校周辺に計画したほうが良い。



検討委員会より町長へ報告書の提出

保育園整備に向けて当面のスケジュール

平成22年中

6月10日～7月20日

保育園整備に関するパブリックコメント（意見の公募）の受付
8月下旬までに

保育園整備計画書原案の作成・審議会に諮問

10月中～下旬

町内地区別により説明会の開催

子育て教育係

近年急激な少子化時代を迎えるとともに、母親の社会進出や核家族化が進行し、子どもを取り巻く環境も大きく変わってまいりました。現在、立科町では3保育園により保育業務を行っておりますが、園舎も既に30年以上経過しており、建物や施設の老朽化が進んでおります。このようなことから、より良い子育て支援対策と保育園も含む支援施設のあり方について、平成20年7月から平成21年3月までに「子育て支援あり方検討懇話会」により検討いただき、昨年11月から本年3月までに「保育園整備検討委員会」でも、保育所の運営や整備に関し、調査検討をお願いしてまいりましたので、その内容についてお知らせします。今後、それぞれ検討いただいたご意見や町民皆さんのパブリックコメントを基に保育園の整備計画案を策定し、推進してまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

町議会開催のお知らせ

議会本会議の傍聴を希望される方は、当日開会の30分前から受付をしますので、お出かけください。

また、常任委員会の傍聴を希望される方は、議会事務局へご連絡ください。

6月定例会日程

7日(月)午前10時～	本会議(提案説明)
8日(火)午前10時～	本会議(一般質問)
9日(水)午前10時～	本会議(一般質問)
10日(木)午前10時～	本会議(質疑)
午後 2時～	社会文教常任委員会
11日(金)午後 2時～	総務経済常任委員会
15日(火)午後 3時30分～	本会議(委員長報告・討論・採決)

議会事務局

交通安全

平成22年度
立科町交通安全協会常任理事

4月21日の立科町交通安全協会定期総会において、次の方が役員に決まりました。

役職名	氏名	備考
会長	矢田 精一	
副会長	永井 三雄	
〃	両角 正彦	
女性部長	市川 和江	
副女性部長	鈴木 敏美	新任
〃	矢島 純子	新任
常任理事	山浦 成允	
〃	内藤 良明	県交通指導員(兼参与)
〃	両角 捷昭	
〃	宮越 俊輔	
〃	太田 務	新任
参与	田中 康則	芦田駐在所
〃	木次 敬彰	山部駐在所
〃	工藤 昭彦	茂田井駐在所
会計監事	児玉 敏幸	新任
〃	荻原 秀一	新任

次の方々は、平成21年度常任理事としてお務めいただき、今回退任された方です。大変お疲れ様でした。

角田てる子(女性部長) 小宮山国子(副女性部長)
篠原 正晃(常任理事) 柳澤 信(会計監事)
立野 孝一(会計監事)

地域の安全は地域で守る

立科町
防犯組合だより

防犯は
みんなの力で
町ぐるみ

町の箕輪義則さんが
長野県防犯協会連合会表彰を受賞！
野方の大島龍太郎さんが
川西防犯協会連合会表彰を受賞！

5月24日に長野市で開催された長野県防犯協会連合会の総会において立科町消防団長として活躍されている町の箕輪義則さんが防犯功労者として表彰され、6月3日に開催された川西防犯協会連合会の総会において伝達されました。

また、同じく消防団副団長として活躍されている野方の大島龍太郎さんが防犯功労者として川西防犯協会連合会表彰を受けられました。

お二人は共に消防団活動のほか、防犯の指導者として消防団の年末の夜警と併せて実施している防犯診断や防犯啓発に係る街頭活動など迅速かつ、きめ細やかな対応で日頃より地域の防犯活動に積極的に取り組んでいます。

立科町では「立科町生活安全条例」に基づき、町消防団の幹部、分団長、副分団長に対し、町長と佐久警察署長の連名により防犯指導員を委嘱し、団長を防犯指導員班長に副団長を防犯指導員副班長として、地域の防犯活動に対し、ご尽力いただいております。

「地域の安全は地域で守る」を合言葉に、「安全で安心なまちづくり」の推進に向け地域の皆様のご協力をお願いします。

庶務係

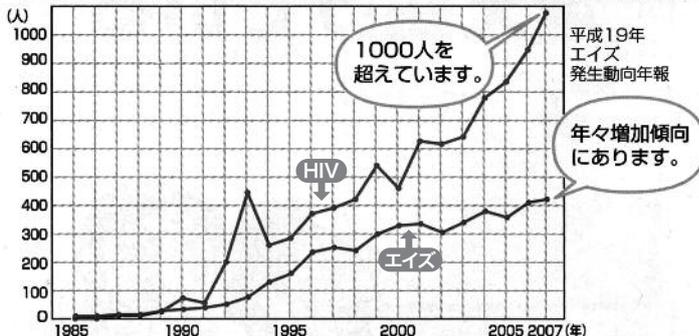
人ごとではないエイズ

エイズはHIVウイルスに感染して起こる病気

エイズはHIVウイルスに感染し、体を病気から守る免疫系が破壊され体の抵抗力が低下し、感染症やがんなど様々な病気を発症する病気です。

平成19年の1年間に報告されたHIV感染者は1,082人で、エイズ患者は418人。これは過去最多です。報告された人以外にも感染に気づいていない人が多数いると推測されます。

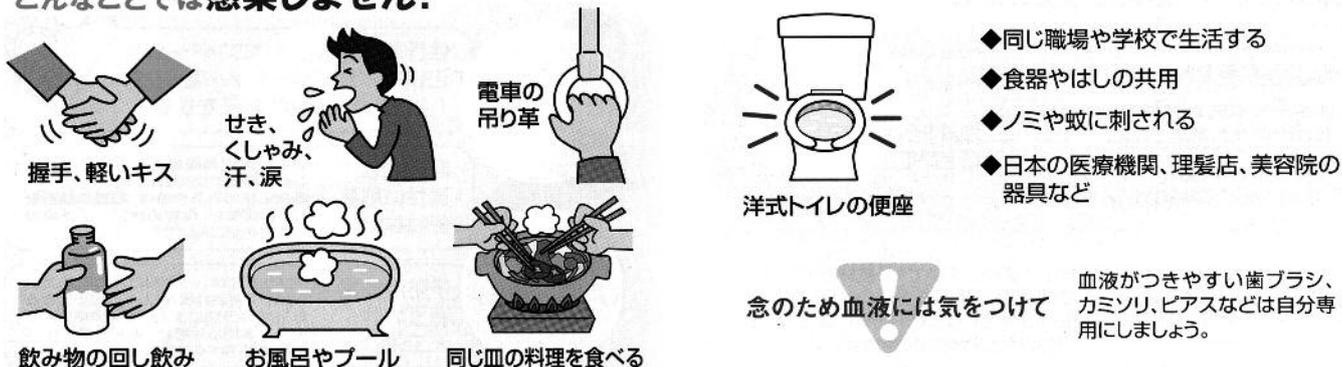
●日本におけるHIV感染者・エイズ患者数の年次推移



HIVの感染経路は3つ

1. 性行為による感染…性経験のある人は誰でも感染する可能性があります。
コンドームを正しく使用することが予防になります。
2. 血液感染…HIVウイルスに感染した血液が体内に入ることによって感染します。
3. 母子感染…妊娠、出産、授乳を通して赤ちゃんに感染する恐れがあります。

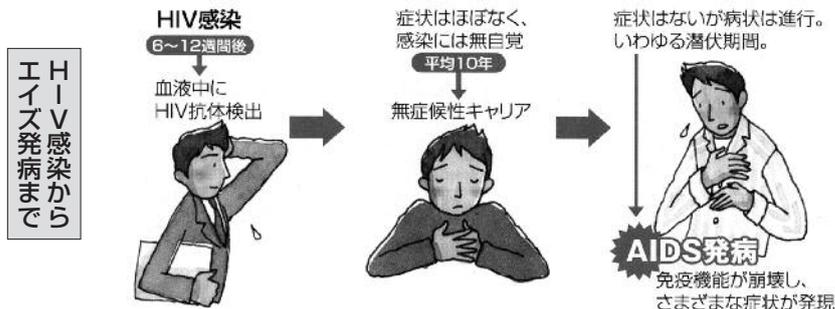
こんなことでは感染しません!



HIVウイルスに感染しても病気の発症は抑えられます

HIVウイルスに感染しても病気を発症するまでに5～10年かかるといわれています。

早期発見・治療することで自分の健康を守るだけでなく感染の拡大を防ぐことができます。



HIV感染を知ることができるのは検査だけ

匿名・無料でその日のうちに結果がわかるHIV検査が保健所とエイズ治療拠点病院で受けられます。

少しでも不安のある方はまず電話でお問い合わせを。

保健福祉事務所 (保健所)	エイズ相談・検査受付専用電話番号	エイズ治療拠点病院	代表番号
佐久保健福祉事務所	0267-63-3164	県立須坂病院	026-245-1650
上田保健福祉事務所	0268-25-7149	信州大学医学部附属病院	0263-35-4600
諏訪保健福祉事務所	0266-57-5656	国立病院機構松本病院	0263-58-4567
伊那保健福祉事務所	0265-76-9977	国立病院機構長野病院	0268-22-1890
飯田保健福祉事務所	0265-52-0812	佐久総合病院	0267-82-3131
木曾保健福祉事務所	0264-24-2220	飯田市立病院	0265-21-1255
松本保健福祉事務所	0263-47-7831	長野赤十字病院	026-226-4131
大町保健福祉事務所	0261-23-6527	諏訪赤十字病院	0266-52-6111
長野保健福祉事務所	026-225-0812		
北信保健福祉事務所	0269-62-3107		
長野市保健所	026-226-9966		

あなたの健康を守る 特定健診

自覚症状のないメタボの発見に 特定健診は、ぜひ必要です！

生活習慣病の予防のためには、年1回の健診を受け、自身の健康状態を確認することが大切です。7～8月に特定健診（集団健診）、大腸検診、前立腺検診、肝炎検診を実施します。申込みはしなかったけれど健診を受診したいという方は、環境保健係にご連絡ください。

集団健診

4月に集団健診の申込みをされた方には受診券、問診票等をお送りします。健診会場までの送迎があります。（詳細は通知をご覧ください。）

【実施日】 7月1日～8日（6日間）
8月2日～6日（5日間）

【健診内容】 ●特定健診：問診、身長、体重、腹囲、尿検査、血液検査、医師診察
※心電図、眼底は昨年^の健診結果から、メタボリックシンドロームに該当する方が対象です。

1,500円（75歳以上は無料）

- 大腸検診：500円
- 前立腺検診：500円
- 肝炎検診：500円

【実施場所】 7月1日：白樺高原総合観光センター
その他：保健センター

個別健診

個別健診を申込みされた方は、下記に従って健診を受診してください。

【実施期間】 6月～12月

- 【受診方法】 ① 役場で受診券、問診票を受け取り、必要事項を記入する。
② 指定医療機関に予約をする。（立科町の特定健診と伝えてください）
③ 必要書類を持参し、医療機関を受診する。
④ 役場で結果を受け取る。

【健診内容】 集団健診と同様

【実施場所】 指定医療機関

岩下医院：56-3908

柳澤医院：56-1045

有線2271

環境保健係

📍📍📍 地域包括支援センターです！

お口の中から介護予防！！

お口の健康というと、「虫歯」や「歯周病」の予防を思い浮かべる方が多いかと思いますが、健康的な生活を送るためには、お口の中の衛生状態と共に、「噛む力」や「飲み込む力」を衰えさせないよう心がけることが大切になってきます。

年をとると、段々にむせ易くなったり、食べ物が噛みにくくなるなど、口腔機能が低下してきます。また、唾液の分泌が減り、お口の中が不衛生になり易く、口臭が気になったり、誤嚥性^{ごえんせい}の肺炎の原因にもなります。

お口の問題を抱えていると、食事が美味しく取れないだけでなく、体を動かすことや、人と交流することに消極的になるなど生活全体が不活発になり、運動機能の低下を招き、閉じこもりなどへつながることもあり、お口のケアはまさに「介護予防の入り口」といえます。

口腔機能を向上させましょう！！

ポイント① 毎食後、歯磨き・入れ歯を洗ってお口の中を清潔に保ちましょう。

ポイント② 時には、舌の上もブラシでやさしく清掃しましょう。

ポイント③ しっかり噛んで唾液の分泌を促しましょう。

ポイント④ 虫歯や歯周病などがなくても定期的に歯科健診をして、お口の中の状態を診てもらうことも大切です。

お口の健康は全身の健康に関係してきます。しっかりケアしていつまでも食事や会話を楽しみましょう。

地域包括支援センター・福祉係 / 有線4503(直通)

「55thたてしな探検隊・すずらん学級」スタートしました！

生涯学習講座すずらん学級では、学級を運営していただく委員の皆様と共に、立科町がもつ特有の地域素材（歴史・文化・自然等）を多角的に捉え、合併から55年を数える節目の年に様々な教室を予定し、皆様の参加を心よりお待ちしております。

なお、運営計画は講師の都合等により、日程や内容、開催場所等を一部変更する場合があります。広報、有線放送、行政チャンネルを通じてご案内しますので、ご確認のうえ参加をお願いします。

今後の教室予定

第4回 地域(昔)の立科町を語る座談会

日時 6月15日(火)

午後1時30分～3時

場所 老人福祉センター集会所

内容 昔なつかしい写真や書籍を見ながら、古き良き時代を知る参加者の皆さんから、様々な昔話をお聞きし、合併から55周年を迎えた立科町とともに振り返り、温故知新の気持ちで、今後の町づくりの知識として蓄える。

第5回 夏の映画鑑賞会

日時 7月13日(火)

午前の部10時～正午

午後の部1時30分～3時30分

場所 老人福祉センター集会所

映画 蟹工船

内容 劣悪な環境で働く労働者たちの闘争を描いた作品。蟹工船の船内で熱い火花を散らす男たちと、労働者を酷使する鬼監督の非道のかざりが克明に描かれ、厳しい現代社会に通ずる人間模様が展開される話題作…。

第1回 開講式・記念講演

(5月18日実施)

演題 「地域づくりに参加しよう！」

～シニアの生きがいと地域活動のすすめ～

講師 桜美林大学名誉教授

瀬沼克彰氏

内容 ライフスタイルの変化に伴い、

シニア世代の地域における生活時間への配分割合は増加する傾向にあります。

ゆとりのある生活が求められる時代に、生涯学習及び地域活動への参加は、豊かなライフスタイルに欠くことのできない重要なツール(道具)となっており、余暇能力の開発が、新しい自分の発見

第2回 春の映画鑑賞会

(5月25日実施)

映画 「ラストゲーム 最後の早慶戦」

内容 太平洋戦争の真つ只中の昭和18年(1943)。戦局の悪化に伴い、六大学野球は廃止に追い込まれ、学生に対する徴兵の猶予も停止し、選手たちはバットを捨てて、銃をとらねばならなくなった…。

や仲間づくりなど、日常の生活に広がりを生み、地域の活力(元気の源)の創出につながっていく…。

長年にわたり社会教育活動に携わられた先生の経験と具体的な事例による地域活動を紹介していただきました。今後の活動に生かしていきたいものです。



67年の時を経て、今も語り継がれる伝説のゲーム。そこには選手たちの熱き思いと、大人たちの切なる願いがあった…。

禁じられた野球に愛と情熱をかけた人々が、戦争に振り回されながらも、徴兵前最後の早慶戦に臨む選手たちの生きざまを通して、目標に挑むことの素晴らしさ、平和や命の尊さを問いかける感動の作品を鑑賞しました。

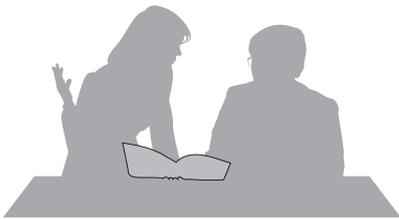


働く人のための人権入門② 男女ともに

「男女雇用機会均等法」から20年

働く女性は年々増え続け、労働人口の41.7%は女性で占めています（総務省統計局「平成18年労働調査年報」）。今や女性の力は企業の発展に欠かせないものとなっています。では、男女の雇用環境はどう変化したでしょうか。

残念ながら男女の雇用状況は完全な平等に達しているとはいえません。男性正社員に比べ女性正社員の賃金水準は約66%（内閣府「平成19年度版男女共同参画白書」）、女性パート社員の場合は半分以下でしかなく、管理職に占める女性の割合も約6%に留まっているのが現状です（厚生労働省「平成18年賃金構造基本統計調査」）。



「男は仕事・女は家庭」？

さて、あなたの職場では、「お茶くみは女性の仕事」「女性に重要な仕事は任せられない」「子育ては母親がすべき」「父親が育児休業をとるなんて…」などの言葉が聞かれることはありませんか。

このように固定的な性別役割分担意識の根強い職場では、女性は結婚や出産を機に退職することが当たり前だったり、逆に勤め続けることで、家事・育児・介護の負担が過度にかかるなど、厳しい状況が多く見られ、女性が働きやすい職場環境の整備が求められています。

また、男性の側にも長時間労働の見直しや、育児・介護休業が取得しやすい労働環境を整備するなどの対策が求められており、少子高齢化がさらに進むこれからは、男女が共に互いを尊重し協力しながら働き続けることができる職場づくりが重要となってきます。

※『仕事+人権』[(財)人権教育啓発推進センター]より抜粋

* * * * * インフォメーション * * * * *

ガーデニング教室

- ◇日時 6月17日(木) 午後7時30分
- ◇場所 人権センター
- ◇内容 リース型の寄せ植えを作ります。
- ◇受講料無料、材料費別途



マレットゴルフ教室(全4回)

- ◇日時 6月10・24日 7月8・23日
午前9時~11時30分
- ◇場所 権現山マレットゴルフ場
- ◇内容 初心・初級者向けの教室

人権センターでは、地域住民の交流と文化・教養・福祉の向上をめざし各種講座や教室を開催しています。

また、人権に関する相談等も行っています。お気軽にお問い合わせください。

教育相談時間等

◆月・水・金曜日

●立科小学校/午前9時～午前11時30分

電話 56-3131 (呼)・有線2190 (呼)

●立科中学校/午後2時～午後5時

電話 56-1076 (呼)・有線2251 (呼)

●立科町児童館/午前11時40分～午後1時30分

電話 56-0303 (直通)・有線8889 (直通)

※予約をされる方は児童館又は小・中学校の
教頭先生へご連絡をお願いします。

シリーズ 一緒に考えましょう!

ふたつよいこと さてないものよ

～携帯電話の利便性と健康被害?～

立科町教育相談員 岩上起美男

「或る助産師の方が、「携帯電話で通話中、耳に密着している携帯電話から放射される電磁波が頭を貫通して、脳には相当な振動が伝わっていますので、携帯電話は、子どもの健康と成長にとって、とても心配です。」と言われたとき、銃弾が脳を貫く映像が目につかび、オウム返しに「電磁波が貫通? 頭の中を?」とつぶやいていました。

「そうですね。電磁波が頭部を貫通するのは、携帯電話の電磁波は、電子レンジと同じ高周波です。電子レンジは一秒間に二十億回以上振動して加熱しますが、携帯電話の電磁波も頭の中で同じように振動しますので、日本以外の多くの国では、特に振動による影響を受け易い子どもや妊産婦の使用を制限したり、禁止を勧告したりしています。なのに、日本の電磁波の規制は、規制が無いに等しいほど甘いのです。ですから、子どもには携帯電話を持たせないようにしたいものです。」

助産師の方の、このお話に大きな衝撃を覚えました。数年前のことですが、携帯電話の健康被害について、折々、話題に上ることはあっても、このようにはっきりと提言されたのは初めてだったので、学校教育の場では、自己責任メディアである携帯電話の利用マナーの指導は行っていますが、電磁波による健康被害

を指導している事例は少ないのではないのでしょうか。なぜなら、電磁波問題は、日本ではまだまだ定着していないからです。

携帯電話を長時間利用し続けると、遺伝子損傷の心配があり、また、脳腫瘍や白血病にかかる可能性も高いのではないかと、疑われているそうです。携帯電話中継基地局の周辺では奇形植物の報告があり、小動物や卵などを使った実験を通して、携帯電話の健康被害を裏付ける報告もあるそうです。そして、「二十一世紀の公害」と警鐘を打ち鳴らす方がおり、法的な規制を強く求める声もあるそうです。

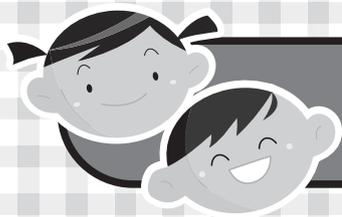
ヨーロッパの多くの国では、十六歳未満の携帯電話使用を禁止、または、制限するように勧告しているようです。その理由として、子どもの頭蓋骨は薄く、電磁波が大人の三倍から四倍も大量に脳に入ることで、子どもの脳神経は発達途中で、電磁波の影響を受け易いこと、電磁波を浴びた影響が、子どもは大人よりも長時間に及ぶことを挙げています。

しかしながら、現時点において我が国では、携帯電話の電磁波による健康被害の因果関係はわからない、というのが大方の判断のようです。また、有害の証拠もないが、無害の証拠もないのだそうです。さらに、「リスクは極めて少なく、

過敏になったり、神経質になったりするほどの問題ではない。「環境問題や交通事故、ドラッグ問題など、もつと心配すべきことがたくさんある。」という樂觀的な見解もあります。

様々な見解や主張がありますが、私は、分娩介護や新生児の保健指導などに、日々、献身的に携わっておられる助産師の方の言葉を信じています。何年か後に、電磁波による健康被害の科学的なデータが出そろい、安全基準が設けられ、から予防に取り組んだのでは、この直感の国が、公害や薬害、医療被害などによる痛ましい健康破壊を無反省に繰り返してしまうことになるのではないかと憂えています。

平成十九年七月に逝去された臨床心理学の第一人者、河合隼雄先生が、「ふたつよいことさてないものよ」「ひとつよいことがあると、ひとつ悪いことがあるもので、両方ともよいことはなかなかないものだ。また、ふたつとも悪いこともなく、悪いことや嫌なことがばかりあっても、必ずそれに見合うよいことがあるものだ。」という意でしょうか。(と「心の法則」を説かれています。…携帯電話は確かに文明の利器ですが、その背後に横たわっている問題にも注目すべきではないでしょうか。



こども未来館情報 6月・7月行事予定

ちびっこ広場

★対象 象 就園前の子どもと保護者

★時 間 午前10時30分～

★日程及び内容

6月 7日(月)	人形劇
9日(水)	ちびっこ広場
11日(金)	子育て講演会
16日(水)	たまごクラブ
17日(木)	みんなで遊ぼう
23日(水)	ちびっこ広場
25日(金)	親子運動遊び
29日(火)	親子リズム
7月 7日(水)	たまごクラブ
8日(木)	親子リズム
12日(月)	子育て講演会
14日(水)	ちびっこ広場
15日(木)	みんなで遊ぼう
21日(水)	ちびっこ広場
22日(木)	お話広場
26日(月)	親子運動遊び



アートチャレンジ教室

★対象及び場所 小学生 児童館 午後1時30分～

★日程及び内容

7月 29日(木)	子犬のストラップ作り(要予約)
7月 30日(金)	粘土でかわいいマグネット作り(要予約)

ビーズ教室

★場所と時間 児童館 午前10時～

★日程及び内容

6月 26日(土)	小学生低学年 ヘアゴム (要予約)
7月 24日(土)	小学生どなたでも 未定 (要予約)

レクリエーション教室

★対象及び時間 小学生 午後3時30分～

★日程及び内容

6月 8日(火)	縄跳び
22日(火)	竹とんぼ作り
7月13日(火)	//
27日(火)	水鉄砲作り

伝承教室

★対象及び時間 小学生 午後3時30分～

【囲碁】★日程 6月17日(木)
7月1日(木)・15日(木)

【将棋】★日程 6月10日(木)・24日(木)
7月8日(木)・22日(木)

【昔遊び】★日程 6月25日(金)
7月23日(金)

学習教室・スポーツ教室

★対象及び場所と時間 小学生 小学校空教室
午後3時～5時

★日程 6月 9日(水)・16日(水)
23日(水)・30日(水)
7月 7日(水)・14日(水)・21日(水)

★内容 学習アドバイザーの先生に、予習復習等を
教えていただくことができます。
学習が終わったら3時30分より体育館で
スポーツ教室を行います。

わくわく教室

★対象及び時間 小学生 午後3時30分～

★日程及び内容

6月7日(月)	粘土遊び
14日(月)	紙飛行機作り
21日(月)	徳花苑訪問
28日(月)	七夕制作
7月5日(月)	七夕飾り
12日(月)	一輪ざし制作
26日(月)	押し花制作



エコ教室

★対象及び日程 小学生 7月28日(水)
午後1時30分～

★内容 自然エネルギー体験(太陽光
を利用しておやつ作り)
地球温暖化のお話

※都合により内容が変更になる
ことがありますので、ご承知
ください。



ちびっこ広場寸劇



わんぱく劇場人形劇

大きく育て 子ども王国

平成 21 年 5 月生・6 月生
(10、11 ヶ月児健診時に撮影)



てらしま こうへい
寺島 康平 ちゃん
(男) 茂田井

毎日パワフルいたずら坊主の康平くん。あんよができるようになったら、お外でいっぱい遊ぼうね!



さい さい ももか
笹井 桃花 ちゃん
(女) 野方

音楽大好き♡楽しそうに体を揺らす姿がとってもかわいいね♡元気いっぱい明るくてやさしい女の子になってね。



たきざわ むが
滝沢 夢雅 ちゃん
(男) 野方

お姉ちゃんとお兄ちゃんに遊んでもらって毎日ご機嫌です! 優しい男の子になって欲しいな!!



いじま しおん
飯島 詩音 ちゃん
(女) 桐原

いたずらが大好きで、大変だけど、しいちゃん的笑容を見ると許しちゃう♡健康でずくずくと育ててね♡☆☆



こみやま たくと
小宮山 拓斗 ちゃん
(男) 外倉

拓斗のおしゃべりで家の中が明るくなったね♡お兄ちゃん大好きな拓ちゃん☆早く一緒に遊べる様になってね♡



ますの かなな
柊野 寛菜 ちゃん
(女) 石川

お姉ちゃんのごことが大好きなかなちゃん。早く一緒に遊べるようになるといいね。元気に大きくなあれ。



いちかわ やまと
市川 大翔 ちゃん
(男) 塩沢

ほっぺたが落ちそうな大翔くん。これからもたくさん食べて、元気に大きくなってね。

図書室だより

新着 図書

「熊井啓への旅」

市民タイムス(編) 郷土出版社(発)

映画監督の熊井(旧豊科町生まれ 松本市育ち)の全作品をたどりながら、戦後史の間に目を凝らし、何を描こうとしたのかを問う本です。

「コロヨシ!!」

三崎亜記(著) 角川書店(発)

コロヨシ「頃良し」とは、日本に伝わる競技「掃除」の開始時の発声です。奇想青春スポーツ小説です。

「『食』の匠を追う」

金久保茂樹(著) 祥伝社(発)

旅情推理作家が「食」の世界で美味を求め努力を続ける男たちの姿を取材してあります。この本を読むことで、食生活が豊かになれるような作品です。



お知らせ 乳幼児のための おはなし会

～「ちゅうりっぷの会」による～

日時 6月30日(水) 午前10時30分～
場所 中央公民館 視聴覚室
対象 0歳児～
テーマ ♪小鳥のうた♪

雑誌が入ります!

「はじめの一步をめぐろう」(NHK)や「知性と個性、感性をつかむ」と様々なキャッチコピーで、毎週・毎月、多くの雑誌類が店頭と並んでいますが、このたび図書室でも主に月刊誌を中心に定期購入いたします。雑誌については、館内で読んでいただけますが、バックナンバーについては貸し出しもします。

最新情報や暮らしに役立つ情報が豊富な雑誌類を、図書室でお気軽にご覧ください。



理事カラオケ部長
渡辺 トモヨさん

(野方出身)



歌は人の気持ちを勇気付けてくれます。友達と楽しく会話をしていると自分の存在を感じます。そして、この二つを続けようと努力することで毎日の生活に張り合いが出てきます。そんなことからでしょうか、平成15年2月にスタートした蓼科すずらん会の毎月の例会は休むことなく早くも7年余りの年月を刻むことができました。

体調がすぐれないときも、又気持ちが悪くないときも、カラオケ同好会に出席すると元気がよみがえってくるから不思議です。年に2回の小旅行ではカラオケ三昧、存分に楽しんでいます。

カラオケが縁でたくさんの方とつながることができるのがとても楽しみです。

一つだけ嬉しいこと、発足以

来同好会例会の会場を提供してくださった恵比寿の「スナックゆたか」が、ご夫妻のご体調もあって5月で閉店となりました。ご健康を心からお祈りいたします。

6月からは銀座松坂屋裏の「歌広場(歌広)」に移して例会を開くことになりました。引き続き大勢の皆さんが参加してくださいをお願いしています。

蓼科すずらん会から クルージング参加のお誘い

蓼科すずらん会より、横浜港ランチクルーズのご案内がありました。ふれあいを深める機会として皆様の参加をお願いします。

日時 7月25日(日) 午前6時

立科町役場発

観光場所 国指定名勝三溪園(見

学)・ロイヤルウイングラ

ンチクルーズ(懇親会)

横浜中華街(散策)

帰着 午後8時頃 立科町役場

バス 大型バス予定

参加費 大人1名1万2200円

※クルージング(飲食費含む)

傷害保険料・拝観入場料

申込締切 7月15日(木)

定員 40名

(定員に達し次第募集締切)

(最少催行人員 35名)

お申込み・お問い合わせは
町づくり推進係へ

御泉水太鼓保存会の活動 にご協力をお願いします。

御泉水太鼓保存会は、演技部(中学生以上)とジュニアチーム(小学生)の演奏活動を中心に保存会活動を行っています。

主な演奏活動は、町民まつり「立科えんどこ」や「白樺高原ビーナス馬拉ソンin女神湖」など、町のイベントにおいて発表の機会をいただき、また、自主的な演奏披露は、御代田町、佐久市望月・浅科、東御市の太鼓保存会4団体と共に主宰する信州浅蓼太鼓連盟による太鼓まつりにおいて、練習成果の発表を行っています。

これからの季節、夏のイベント等町内での演奏を中心に活動を予定していますので、町民皆さまからの温かいご声援をお願いします。

なお、保存会では、私たちと一緒に太鼓を演奏していただく打ち手と演奏活動を支えていただく賛助会員を随時募集しています。初めての方でもお気軽にお越しください。

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願ひします。

練習日

演技部(大人) 毎週水曜日

ジュニアチーム 毎週金曜日

※見学を希望される場合には、事前に教育委員会へ連絡をお願いします。

時間 午後7時30分～9時

場所 太鼓道場(体育センター横)

演奏活動(主なもの)

6月6日

蓼科区すずらん祭り

6月20日

白樺高原ビーナス馬拉ソンin女神湖

8月7日

町民まつり「立科えんどこ」

10月31日(予定)

友好都市愛川町ふるさとまつり



教育委員会 社会教育係

町からのお知らせ

立科町職員採用試験のお知らせ

*受験申込書は総務課庶務係に用意してありますが、立科町のホームページからダウンロードできます。

◆採用内容

看護師 平成22年10月1日付け

採用者：若干名

平成23年4月1日付け

採用者：若干名

◆要件

立科町に住所を有する人

但し、勤務等のため一時他市町村に居住している人で採用後は立科町に住所を有する人

資格等

昭和39年4月2日から昭和56年4月1日までに生まれた人で看護師の資格を有し、臨床経験が5年以上の人

◆試験日

7月25日(日)

◆申込み締切

6月24日(木)

◆受験手続

受験申込書に次の書類を添えて提出すること。

①履歴書(市販・自筆のもの)

②写真2枚(縦4cm×横3cm 履歴書及び受験票に貼付)

③看護師免許証の写し

④健康診断書(通常の職務遂行に必要な健康度について、医療機関において作成されたもの)

◆お申込み及びお問い合わせ先

庶務係

受付時間は平日(月～金)

午前8時30分から午後5時15分まで

立科町合併55周年記念意見文募集のお知らせ

立科町は、今年合併55周年を迎えます。秋には記念式典を計画しておりますが、多くの皆さんと共に記念の年として、町の将来を担う若い世代の皆さんの意見を募集します。

◆内容

題名「我がふるさと 立科への想い」 400字詰め原稿用紙1枚程度(ご協力いただいた意見は冊子にします)

◆応募資格

町内に在住する高校3年生

◆応募期間

6月～8月末日まで

◆提出先

庶務係

「平成22年度環境衛生カレンダー」訂正のお願い

訂正部分

カレンダー部分 7月5日(月)

空欄 ↓ 「収集休み」となります。

カレンダー部分 10月25日(月)

空欄 ↓ 「収集休み」となります。

正しい表記
5
収集休み

誤り
5

正しい表記
25
収集休み

誤り
25

7月

10月

※皆様に困惑を招く表記となってしまうたことをご詫言ひ申し上げます。

【現況届の提出について】

子ども手当を受給されている方には、6月中に現況届をご提出いただきます。この届は6月1日現在の養育状況を記載していただき、子ども手当を引き続き受ける資格があるかどうかを確認するためのものであり、ご提出がないと6月以降の手当が受けられなくなります。町では、受給者(4月から新規で認定請求をされた方を除く)あてに関係書類を送付しますので、内容をご確認のうえ必ずご提出ください。

【現況届提出の際には次の書類の添付が必要です】

受給者がサラリーマンなど厚生年金等加入者の場合は受給者の健康保険証の写し(国民健康保険加入者は不要です)

平成21年度 「公文書公開条例」と 「個人情報保護条例」 の運用状況について

◇立科町公文書公開条例第16条の規定により公表

請求総件数 13件
公開件数 12件

◇立科町個人情報保護条例第22条の規定により公表

個人情報取り扱い事務の登録件数 112件
開示等の請求件数 なし

公文書公開条例は、町が持つ情報を町民からの請求に応じ公開することを定め、行政執行上で生じた情報を適正に管理、運用することを責務としています。個人情報保護条例は、町の機関が持つ個人情報の開示、訂正、削除及び目的外利用又は外部提供の中止を請求する権利を町民個人に明示したものです。



町づくり推進係

松くい虫防除対策について

マツクイムシは「マツノザイセンチュウ・マツノマダラカミキリ」によりアカマツに被害をもたらしています。山林内の被害木については松林健全化推進事業・保全松林健全化整備事業により伐倒・駆除を実施しますので、山林内の立ち入り等についてご理解・ご協力をお願いいたします。

被害の状況や国県の予算規模によりすべての山林で駆除が実施できるとは限りませんので、間伐等により森林の適正な管理をお願いします。伐倒した被害木用くん蒸薬剤、くん蒸用ビニールシート等を斡旋しますので、使用される方は農林係までご相談ください。

また、町では山林外でもアカマツ被害木の伐倒処理に対して助成していますのでご活用ください。樹種転換による被害の拡大防止の方法として、対象山林の立木を全部伐採し、アカマツ以外の樹種へ転換していくことにより被害木の軽減が図られますのでご検討ください。

庭木等のアカマツを予防する場合は予防薬剤（マツグリーン）がありますので、ご検討ください。

農林係

中山間地域農業直接 支払事業の実施状況 について

中山間地域農業直接支払事業は、中山間地域において、耕作放棄地の発生を防止し、農業・農村の有する多面的機能を維持するために協定を締結し、農業生産活動を行う農業者などの活動を支援するものとして、平成12年より行われてきました。

本事業は、協定集落の活動を一層充実するべく自律的かつ継続的な農業生産活動の体制整備に向け、前向きな取組等を推進するため、平成17年度より、集落活動のレベル等に応じた交付金の段階的単価の設定（従来どおりの活動は8割交付）等、制度の改善が図られ、5年間の事業継続がされています。

なお、実施状況の概要は「中山間地域等直接支払交付金実施要領」により公表することになっています。各集落の実施状況は、次のとおりです。

平成21年度実施状況

概要

(1) 協定集落及び参加農家戸数

協定集落数 23協定集落

参加農家戸数 469戸

(2) 交付金金額（法指定）

田 2423万3千円
畑 2万3千円

（千円未満四捨五入処理）

(3) 実施面積

（単位：ha）
（小数点以下第一位四捨五入処理）

区分		田	畑	計
地域別内訳	法指定	150.0	0.7	150.7
	通常単価	40.7	0.5	40.7
8割単価	急傾斜	2.8	0.5	3.3
	急傾斜	83.1	0.2	83.1
	緩傾斜	23.4	0.2	23.6

急傾斜農用地…田は1/20以上、畑・草地・牧草放牧地は15度以上
緩傾斜農用地…急傾斜農用地につながっている田は1/100~1/20、畑・草地は8~15度

農林係

お知らせ

食生活改善推進員 養成講座受講者募集

この講座では、健康づくりの3本柱（食生活・運動・休養）を中心とした健康づくりについて正しい知識と技術を学ぶことができます。この機会に自分の健康やご家族の健康を見つめ直し、よりよい健康生活の実践者として、講座で得た知識を生かしながら家庭や地域で食生活を通じた健康づくりを推進していく食生活改善推進員（ヘルスメイト）になるための勉強を始めませんか。

対象◆佐久地域に在住で、食生活を通じた健康づくりを目的としたボランティア活動に関心のある方（性別不問）

月日◆7月28日（水）、8月23日（月）、9月7日（火）、10月12日（火）、11月4日（木） 全5回

時間◆午後1時から午後4時まで
（ただし初回及び調理実習がある回は午前中から）

会場◆佐久合同庁舎
定員◆20名（申込み順）
内容◆食事診断・健康づくりについて・調理実習など

調理実習など
参加費用◆調理実習代等 700円程度
申込み期間◆6月22日（火）から7月2日（金）まで

申込み・お問い合わせ
◆佐久保健福祉事務所（佐久保健所）
健康づくり支援課
電話0267（63）3163

平成22年度 自衛官等募集説明会 開催のお知らせ

次の日程により、平成22年度自衛官等募集説明会を開催いたします。

○上田会場説明会
日時◆7月10日（土）午後1時から
場所◆自衛隊長野地方協力本部
上田地域事務所
（上田駅温泉口徒歩1分）

○佐久会場説明会
日時◆7月11日（日）午後1時30分から
場所◆佐久勤労者福祉センター
第1会議室（佐久平駅徒歩5分）

お問い合わせ
◆自衛隊長野地方協力本部
上田地域事務所
電話0268（22）5267

平成22年度 調理師試験の実施 について

【試験内容】
試験日◆9月8日（水）
午後1時から午後3時まで

場所◆佐久合同庁舎5階 講堂
試験科目◆食文化概論、衛生法規、公衆衛生学、栄養学、食品学、食品衛生学、調理理論（各科目筆記試験）

【願書の受付】

受付期間◆7月13日（火）から7月15日（木）までの3日間
午前9時から正午、午後1時から5時まで

受付場所◆佐久合同庁舎4階
404号会議室

【準備講習会（調理師会主催）】
日時◆8月30日（月）・31日（火）
午前9時から午後4時まで
場所◆佐久合同庁舎5階 講堂
受講料◆2万3100円
受付場所◆佐久合同庁舎4階
404号会議室
（願書受付と合わせて行います。）

※その他、受験資格、受験手続きに必要な

書類等、詳細については、佐久保健福祉事務所 食品生活衛生課 乳肉・動物衛生係（電話0267（63）4191）までお問い合わせください。

全国一斉「子どもの人権 110番」強化週間に伴う 相談所の開設について

全国人権擁護委員連合会と法務局では、子どものいじめや児童虐待などの様々な人権問題の解決を図るため、全国一斉「子どもの人権110番」強化週間（6月28日から7月4日）を実施し、これに伴う相談所を次のとおり開設いたします。

予約不要、相談は無料で秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

日時◆7月3日（土）
午前10時から午後3時
場所◆佐久市野沢会館
望月人権センター

相談内容◆学校における「いじめ」などの子どもに関する問題等

相談員◆人権擁護委員
お問い合わせ

◆佐久人権擁護委員協議会事務局
電話0267（67）2272

6月は不正改造車 排除強化月間です

自動車が国民生活に欠かせない移動手段となっており、一方、不正改造を施された車両が存在し、国民生活の安全・安心を脅かしていることが問題となっております。

国土交通省では、不正改造を排除し、車両の安全確保及び環境保全を図るため、関係省庁、自動車関係団体等と協力して、「不正改造車を排除する運動」を全国的に展開しており、特に6月を強化月間として重点的な取り組みを行っております。

皆様もぜひ、この機会に不正改造の防止についての理解を深めていただき、その排除にご協力ください。

詳しい情報はこちらから
[www.tenken-seibi.com]

不正改造車に関する情報提供・ご相談・お問い合わせは次までお寄せください。

国土交通省 北陸信越運輸局 長野運輸支局 検査・整備・保安部門
「不正改造車110番」
電話026(243)5525

改正貸金業法 完全施行

多重債務問題の解決を図ることを目的として、平成18年に成立し3年半にわたり段階的に施行されてきました「貸金業法」が、6月18日から、上限金利の引き下げや過剰貸付防止のための総量規制が導入され、完全実施となります。

これに併せて消費者庁、金融庁等の共催により6月30日まで「あなたは大丈夫? キャンペーン」〜貸金業法が大きく変わります!〜と題して、多重債務相談の実施や改正貸金業法の周知を目的としたキャンペーンが実施されます。

多重債務でお悩みの方はご相談ください。

○上田消費生活センター

上田市材木町1-2-6
上田合同庁舎6階

電話0268(27)8517

○関東財務局長野財務事務所「多重債務相談窓口」

長野市旭町1108
長野第2合同庁舎5階
電話026(234)2970

立科町のデータ 4月

■ 人口

5月1日現在 ()内は前月比 2010年4月1日~4月30日			
人口	8,010(-15)	出生	5
男	3,922(-9)	死亡	6
女	4,088 (-6)	転入	18
世帯数	2,790 (0)	転出	32

■ 犯罪件数

()内は1月~4月の累計 ※確定数字ではないので、今後変動する場合があります。

犯罪発生状況(窃盗)	空き巣 忍び込み	事務所学校 荒らし	車上狙い	自動販売機 荒らし	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	脱衣場狙い	その他
佐久警察署管内	2	2	7	1	1	1	15	2	37
立科町	0 (0)	1 (1)	1 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (8)

■ 立科町の気象 (4月1日~30日)

	気温			降水量	降水量 (1月~4月計)	日照時間
	平均気温	最高極日	最低極日			
今年	6.8℃	24.1℃/13日	-4.6℃/4日	106.0mm	302.0mm	178.7時間
最近10年間の平均	8.9℃	29.6℃/04年	-11.2℃/01年	68.2mm	496.2mm	202.3時間

■ 救急

種別	4月中救急出動件数	1月からの件数
急病	14	61
交通事故	2	6
一般負傷	2	20
その他	4	10
合計	22	97

■ 火災

種別	4月中火災件数	焼損面積	1月からの火災件数
建物火災	1	3.2㎡	2
車両火災	0	0㎡	0
林野火災	0	0㎡	0
その他火災	0	0㎡	0
合計	1	3.2㎡	2

6月町民カレンダー

6月の納期
 町県民税(第1期)
 国民健康保険税(第1期)
 介護保険料:普通徴収(第3期)

	行事予定	保 健
6月6日(日)	夏山開き、すずらん祭り	
11日(金)		麻しん・風しん・混合 (2期:1回 H16.4.2生~H17.4.1生)
13日(日)	立科町消防ポンプ操法・ラッパ吹奏大会	
14日(月)		2歳児おひさま広場2回目:H19.11月~H20.4月生
16日(水)	心配ごと相談 9:00~12:00(老人福祉センター) 第12回体育協会長杯マレットゴルフ大会	
18日(金)	第14回体育協会長杯ゲートボール大会	麻しん・風しん・混合(3期:1回 中学校1年生)
20日(日)	白樺高原ビーナスマラソン in 女神湖	
21日(月)		子育て相談(心の相談)
23日(水)	公開保育(三葉保育園)10:00~11:00	
24日(木)		4・5ヶ月児健診:H22.1月~2月生 10・11ヶ月児健診:H21.7月~8月生
25日(金)	公開保育(千草保育園)10:00~11:00	
27日(日)	第34回町民ゴルフ大会	
28日(月)	公開保育(若草保育園)10:00~11:00	
7月4日(日)	公民館女性部研修会 北佐久消防協会ポンプ操法・ラッパ吹奏大会	
9日(金)	町政懇談会 13:30~	赤ちゃん相談室:H22.4月生
月間	青少年の非行に取り組む全国強調月間運動 街頭啓発「あいさつ」運動	特定健診・大腸検診・前立腺検診・肝炎検診 1日(木)・2日(金)・5日(月)・6日(火)・7日(水)・8日(木)

休日救急当番医

◆医科〈午前9時~午後5時〉

6日(日)	国保浅科診療所	浅 科	0267-58-2100
	須江医院	小諸市	0267-22-2060
	佐々木医院	小諸市	0267-22-0503
	御代田中央記念病院	御代田町	0267-32-4711
13日(日)	ひかり医院	小諸市	0267-22-8878
	由井医院	小諸市	0267-22-0327
20日(日)	柳澤医院	立科町	0267-56-1045
	関医院	小諸市	0267-22-2205
	白田医院	小諸市	0267-22-0483
27日(日)	岩下医院	立科町	0267-56-3908
	東小諸クリニック	小諸市	0267-25-8104
	桜井クリニック	小諸市	0267-26-1188
	御代田中央記念病院	御代田町	0267-32-4711

◆歯科〈午前9時~正午〉

6日(日)	高橋歯科医院	小諸市	0267-23-2723
13日(日)	コスモス歯科	御代田町	0267-31-2284
20日(日)	おおつか歯科医院	小諸市	0267-24-6480
27日(日)	宮澤歯科医院	望 月	0267-53-2515

7月

4日(日)	中島医院	北御牧	0268-67-2777
	小諸病院	小諸市	0267-22-0250
	矢島医院	小諸市	0267-22-8148
	御代田中央記念病院	御代田町	0267-32-4711

7月

4日(日)	山浦歯科医院	立科町	0267-56-1140
-------	--------	-----	--------------

緊急当番医については、予告なく変更する場合がありますので、有線放送、新聞又は当番医に直接確認の上、受診してください。
 休日・夜間における医療機関等の情報提供 フリーダイヤル 0120-890-421

【お問い合わせは】立科町役場 電話 56-2311 FAX 56-2310 有線2311

■ハートフルケアたてしな	電話 56-1955 有線 4501	■老人福祉センター	電話 56-1825 有線 4091
■白樺高原総合観光センター	電話 55-6201	■立科町体育センター	電話 56-3373 有線 3008
■中央公民館(事務室)	電話 56-2311 有線 4000	■たてしなの里「権現の湯」	電話 56-0606 有線 4126
■たてしな人権センター	電話 56-0059 有線 5936	■ふるさと交流館「芦田宿」	有線 4050
■こども未来館(児童館)	電話 56-0248 有線 8888	■立科町交流促進センター	電話 51-4151 有線 4200

立科中学校にソーラー照明灯を設置



4月23日(金)、信州電機株式会社様よりソーラー照明灯をご寄贈いただきました。

この照明灯は、日中に太陽光で発電した電気をバッテリーに蓄えて、日没を感知すると自動的に発光するものです。二酸化炭素を排出せずにエネルギーを創り出すエコロジ的な屋外照明としての期待が高まっています。

そして、子どもたちのエネルギーへの関心も高まっていくのではないかと期待されます。

今後の環境教育の一環にもなる貴重な品をありがとうございました。

シーズン到来！ 早起き野球春季大会 ナイターソフトボール春季大会



今年も早起き野球及びナイターソフトボールのシーズンの開幕です。野球は6チーム、ソフトボールは12チームで優勝を争います。

蓼北中学生バレーボール大会



5月15日(土)、立科町体育センター及び立科中学校において、第24回蓼北中学生バレーボール大会が開催されました。

選手たちの大きな声と全力のプレーで白熱した試合となりました。

なお、立科中学校の主な成績は次のとおりです。

男子Aチーム 第3位
 男子Bチーム 第3位
 女子Bチーム 準優勝

春季川西柔剣道大会



この大会は、一時中断はあったものの、今年で60周年を迎えた歴史ある大会です。

選手たちは日頃の稽古の成果を十分に発揮し、それぞれ息を呑む真剣勝負を繰り広げていました。

なお、主な成績は次のとおりです。

剣道団体戦 中学生女子の部 優勝 立科中学校
 剣道個人戦 中学生女子の部 優勝 築山 浩美さん
 (立科中学校)
 柔道小学校 団体戦 第3位 立科町スポーツ少年団

長野県市町村対抗駅伝競走大会



4月29日(木)、松本市において、第20回長野県市町村対抗駅伝競走大会(一般の部・小学生の部)が開催されました。

雨降りの中でのスタートでしたが、力強くたすきをつないで最後まで粘り強く全力で走り、練習の成果を出し切ったすばらしい姿をみせてくれました。

小学生の部では45位、一般の部では51位と健闘しました。

白樺高原総合観光センター
 電話 55-6201

また、御泉水自然園ではこの季節に見られる高山植物を散策していただき「蓼仙の滝」でちよつと一息。愛犬と一緒に自然の中を楽しんでみませんか？
 みなさまのご来場をお待ちしております。
 なお、6月6日(日)は夏山開きとすずらん祭り、6月20日(日)は白樺高原ビーナスマラソンが開催されます。
 お越しの際にはぜひお立ち寄りを。



蓼科山にはまだ雪が残りますが、清々しい風を感じる季節になりました。

恒例となりました、蓼科牧場コンドラルイフト山頂のドッグランコースもオープン！

